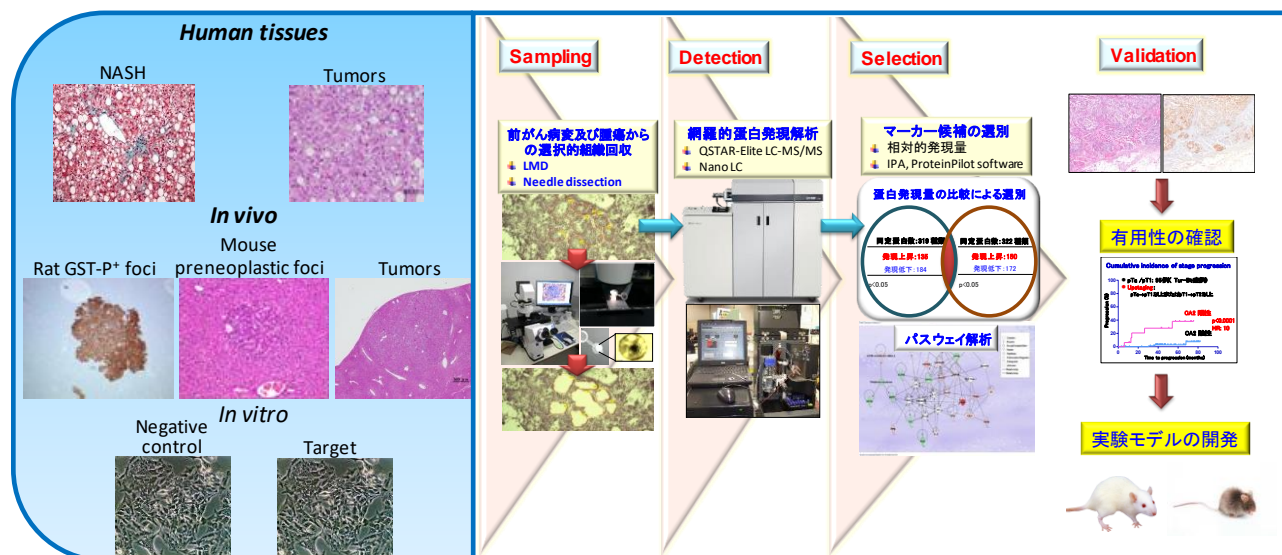
	シーズ名	ヒトおよび動物発がんにおける治療標的分子の同定、発がんリスク評価および癌幹細胞の性状解析
	所属・役職・氏名	分子病理学・講師・梯 アンナ (KAKEHASHI, Anna)

< 要旨 >

本研究は、癌の新規治療のための有用なターゲットの発見、その分子の機能や発がん機序の解明を目的としている。ヒトや実験動物の凍結及びホルマリン固定標本、または細胞培養を用いて、ウイルス性肝細胞癌、非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) 由来肝臓癌、肺癌、膀胱癌、膵臓癌、乳癌などにおいて病理組織学的解析、プロテオーム、メタボローム、免疫組織学的解析、超微細構造解析及び *in vitro* 機能解析を行う。発がんのメカニズム、早期発見や新規分子標的治療につながる前がん病変、腫瘍及び癌幹細胞の新規バイオマーカー及び治療ターゲットを検索する。

< 研究シーズ説明 >



< アピールポイント >

1. 発がんの機序の解明・短期発がん性リスク評価システムの確立
2. 発がんリスク評価のための新規がんマーカーの検索
3. ヒト新規がんマーカーの発見・がん診断薬/治療薬開発
4. 癌幹細胞の性状解析と治療標的分子の同定

< 利用・用途・応用分野 >

癌の分類、診断、早期癌発見、予後、治療反応性、個別化治療の実現、
新規分子医薬品の開発、癌幹細胞

< 知的財産権・論文・学会発表など >

1. Kakehashi, A., Stefanov, V. E., Ishii, N., Okuno, T., Fujii, H., Kawai, K., Kawada, N., and Wanibuchi, H. Proteome Characteristics of Non-Alcoholic Steatohepatitis Liver Tissue and Associated Hepatocellular Carcinomas. *Int J Mol Sci*; 18(2), 2017.
2. Kakehashi, A., Ishii, N., Sugihara, E., Gi, M., Saya, H., and Wanibuchi, H. CD44 variant 9 is a potential biomarker of tumor initiating cells predicting survival outcome in hepatitis C virus-positive patients with resected hepatocellular carcinoma. *Cancer Sci*; 107(5):609-18, 2016.

< 関連するURL >

<http://www.med.osaka-cu.ac.jp/pathology/>

< 他分野に求めるニーズ >

キーワード	化学発癌、分子病理学、発がんリスク評価、癌幹細胞、がんマーカー・治療標的分子
-------	--